

## 「はきものをそろえる」

教頭 澤田 雅恵

秋も深まり、井口の山々も少しずつ色付いてきました。子供たちは学習発表会の練習に、毎日熱心に取り組んでいました。工事のために、第1体育館と校舎が繋がっていないので、ステージ練習や体育の学習では、毎回靴を履き替えて向かっていました。

右の写真は、体育館玄関の様子です。外履きがきれいに揃えられています。この様子を見て、1つの詩を思い出しました。



### 「はきものをそろえる」

はきものをそろえると 心もそろう

心がそろうと はきものもそろう

ぬぐとときにそろえておくと はくときに心がみだれない

だれかがみだしていたら だまってそろえておいてあげよう

そうすれば 世界中の人の心も そろうでしょう

この詩は、長野県の円福寺の住職だった藤本幸邦さんの教えです。ご存じの方も多いことと思います。ご家庭でも玄関で脱いだ靴を揃えるように教えていらっしゃるでしょうし、体育館での活動を始める際にも指導されてはいますが、それがしっかりと身に付いている子供たちであることが分かります。「はきものをそろえる」には「自分の行いを正す」という意味もあるそうです。

子供たちは、学習発表会に向かって心を1つに揃えて練習や準備を進めていました。コロナ禍を経て制限のない生活が戻り、学校生活を精一杯楽しんでいる子供たちが、集中してやり遂げようがんばっていました。その姿を見て、私も自分自身を見つめ直し、子供たちがさらに輝ける学校であるために何をすべきかを考えていきたいと思いました。



### 11月の行事予定



- 2日(木) 持久走大会予備日
- 3日(金) 井口生涯学習フェスタ〈～4日〉  
南砺っ子商店・さつまいも販売  
吹奏楽演奏・美術展示  
(4日午前)
- 7日(火) 中教研学力調査〈～8日〉  
校外学習(1, 2年井口地域)
- 8日(水) 研修会のため11:40下校(1～6年)
- 9日(木) 椿の種拾い(1年)
- 10日(金) 集金振替日  
校外学習(5, 6年高岡方面)  
校外学習(3, 4年高岡方面)

- 12日(日) 県選抜バドミントン大会
- 15日(水) アルミ缶回収
- 16日(木) 学校保健委員会、租税教室(9年)
- 17日(金) 校外学習(3年南砺消防署)  
読み聞かせ、交流学习(7年)  
高校説明会(9年)
- 21日(火) 収穫祭
- 23日(木) 部活動停止〈～29日〉
- 24日(金) 誕生会食、委員会  
教育相談〈～12月1日〉
- 28日(火) 期末考査(7～9年)  
〈～30日〉



・第19回I・Sカップなんとオープンバドミントン大会  
男子Aクラス 1位  
女子Cクラス 1位  
・百万石・ゴーセン交流バドミントン大会 2023  
男子シングルス 準優勝

## さつまいも掘り 10月13日(金)

秋晴れの下、学校農園のさつまいも掘りをしました。猛暑の日々に水やりを続け、大きく育ったさつまいもをたくさん収穫できました。兄弟のように連なったものや南瓜のように丸くなったものなど、掘り出すたびに歓喜の声が上がります。上級生は、下級生をいたわりながら、いも掘りを手伝う光景がほほえましく感じました。

たくさんのさつまいもは、みんなで持ち帰るだけでなく井口生涯学習フェスタでも販売します。どうぞ、ご家庭でも秋の味覚としてご賞味ください。



### ～子供たちの活動の中から～

## 語学研修(9年生)



Positive、Try、Enjoy…。これは語学研修で得た学びとして9年生の多くの子供が挙げた言葉です。9年生13名は、9月13日(水)～15日(金)の間、語学研修に行ってきました。1、2日目のブリティッシュヒルズ(福島県)では、英語でのコミュニケーション活動やゲーム、スピーチ、スコーン作りに挑戦しました。レッスンは全て英語です。外国人の先生方の質問や指示に積極的に反応しながら活動に取り組み、レッスン後には英語でお礼を伝えることができました。空き時間には、施設内の外国人スタッフに自分から英語で話しかけるなど、英語が苦手な子供たちも充実した時間を過ごすことができました。

3日目は班ごとに、原宿で外国人観光客に対して英語で南砺市をPRしました。伝えたい内容を、相手の顔を見ながら一生懸命に話していました。また、即興で相手からの質問に答えたり返答に反応したりして、本物のコミュニケーションを楽しんでいました。

子供たちはこの3日間の経験を通して、多くの気付きや学びを得て、自信がついた様子でした。今回の学びを、今後の生活に各自がどのように生かしていくのか、楽しみです。



## 「南砺市のよさって何だろう」(4年生)

4年生は、総合的な学習の時間に3年生と協力して、南砺市について調べる活動をしています。本やインターネットで調べて分からないことは直接確かめようと、お話を聞きに行ったり、実物を見に行ったりしました。

まず、井口の祭りの歴史や自然について知るために、井口地域に住む山崎喜弘さんにお話を聞きました。分からないことや気になっていることを質問し、赤祖父ため池や椿まつりについて詳しく聞くことができました。

また、五箇山地域では、和紙作り体験と相倉集落の合掌造りの見学をしました。昔ながらの伝統工芸を体験するとともに、伝統的な建築を間近に見ることができました。

これらの活動を通して、実際に見て聞いたことを生かしながら学習発表会の準備に取り組みました。本番のステージ発表では、南砺市の自慢を発信することができました。

